

8月27日からの大雨による被害及び 消防機関等の対応状況（第9報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和元年8月28日（水）11時30分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部
※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 佐賀県、福岡県、長崎県では5時50分、大雨特別警報が発表された。
- ・ 九州北部地方では28日朝は局地的に猛烈な雨が降り、28日昼前にかけて非常に激しい雨が降るおそれ。
- ・ 29日6時までの24時間に予想される雨量は、いずれも多い所で、九州北部地方200ミリ、関東甲信、東海地方180ミリ、北陸地方150ミリ。その後、30日6時までの24時間に予想される雨量は、いずれも多い所で北陸、中国、九州北部地方50ミリから100ミリ。
- ・ 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に嚴重な警戒が必要。

2 被害の状況

(1) 119番通報の状況

119番通報入電多数との報告があった消防本部

【福岡県】 八女消防本部

【佐賀県】 佐賀広域消防局、杵藤地区広域市町村圏組合消防本部

(2) 人的被害

【福岡県】 重傷 1人（八女市）

【佐賀県】 死者 1人（武雄市）

重傷 1人（佐賀市）

(3) 住家被害

【福岡県】 被害報告なし

【佐賀県】 浸水被害多数、詳細確認中

【長崎県】 床上浸水 12棟（佐世保市6、平戸市3、対馬市3）

床下浸水 22棟（佐世保市3、平戸市7、対馬市11、佐々町1）

(4) 孤立の状況

【佐賀県】

・ 武雄市で孤立が発生 → 解消

・ 多久市で5人が孤立し、現在救助活動中 → 救助完了

・ 小城市で1人が孤立し、現在救助活動中 → 救助完了

・ 小城市で新たに複数世帯が孤立し、現在救助活動中

(5) 覚知事象

【佐賀県】 武雄市の鉄鋼所において危険物漏洩事故発生（詳細確認中）

3 避難指示（緊急）及び避難勧告の発令状況（8月28日11時00分現在）

都道府県	避難指示（緊急）					避難勧告				
	市	町	村	世帯数	人数	市	町	村	世帯数	人数
福岡県	9		1	82,187	199,437	13	7		146,770	343,803
佐賀県	6	3		179,637	431,821	5	5		106,251	269,389
長崎県	1			15,809	38,486	4	3		128,911	298,989
大分県						2	1		23,250	55,368
合 計	16	3	1	277,633	669,744	24	16		405,182	967,549

4 避難の状況（8月28日11時00分現在）

都道府県	避難者数	避難所数
福岡県	243	確認中
佐賀県	<u>2,940</u>	<u>209</u>
長崎県	259	94
大分県	258	60
合計	<u>3,700</u>	<u>363</u>

5 都道府県における災害対策本部の設置状況

【福岡県】 8月28日 6時00分 設置
【佐賀県】 8月28日 8時30分 設置

6 地元消防機関の対応

- ・ 被災地では、地元消防機関により、早期避難の呼びかけ、警戒活動等を実施
- ・ 福岡市消防防災ヘリにより情報収集

7 緊急消防援助隊の活動等

8月28日 7時10分 消防庁から14県、5市に対し、緊急消防援助隊の出動準備を依頼
9時00分 消防庁から7県、4市に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の出動準備を依頼
11時20分 佐賀県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の応援要請
11時25分 消防庁長官から熊本県知事に対し、緊急消防援助隊（航空小隊）の佐賀県への出動を求め

8 消防庁の対応

8月28日 5時41分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第2次応急体制）
特別警報が発令された福岡県、佐賀県及び長崎県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
7時00分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
8時30分 佐賀県庁へ消防庁職員2名の派遣を決定

問い合わせ先 消防庁災害対策本部 TEL 03-5253-7527 FAX 03-5253-7537
